

ほくさい



おはようございます



- 02 …特集「イネカメムシ防除アンケート結果とTACからの提案」
- 04 …INFORMATION
- 07 …営農ワンポイント
- 08 …ニュースストーリー
- 12 …かぞ通信／俳句
- 13 …表紙の人／長寿バンザイ／うちのペット自慢
- 14 …長島弁護士の法律相談
- 15 …クロスワードパズル

イネカメムシ防除アンケート結果とTACからの提案

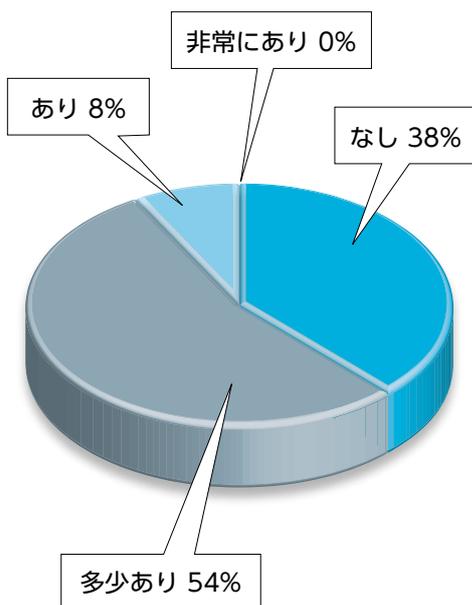


イネカメムシ防除アンケート結果 (回答数：419件)

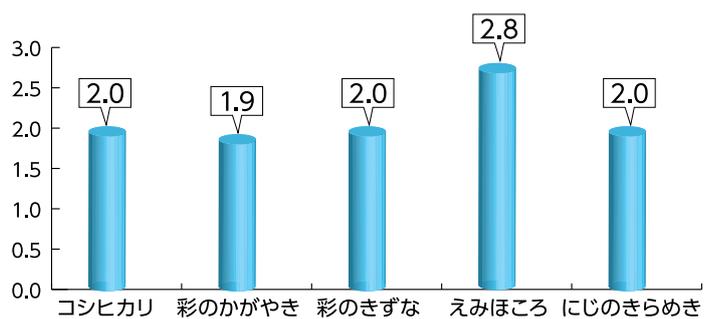
J Aほくさいは、イネカメムシ大量発生による令和6年産水稻の品質低下と収量減を受け、令和7年は管内で広域防除（管内の作付け面積32.8%の2,816㍓）を2回行いました。防除された組合員の皆さまの率直な意見をアンケートでいただきましたので、その結果をご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

令和7年産水稻防除実態調査結果

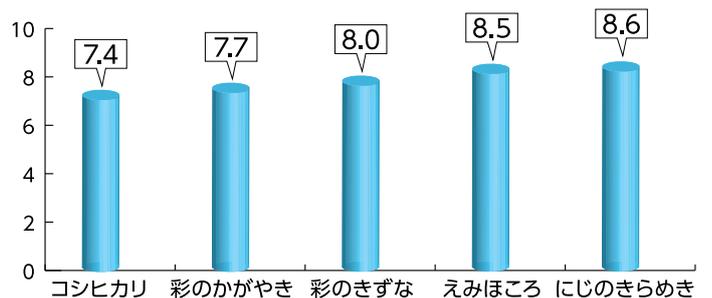
イネカメムシの被害状況



イネカメムシ平均防除回数(航空防除)

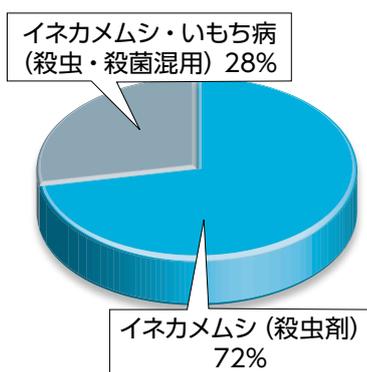


品種別平均収量(俵)

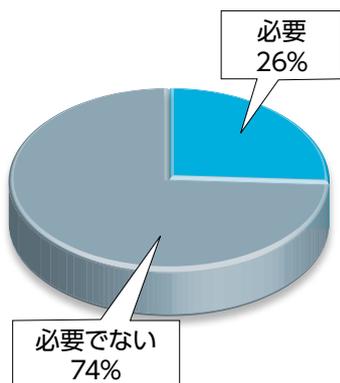


令和8年産水稻イネカメムシ防除について

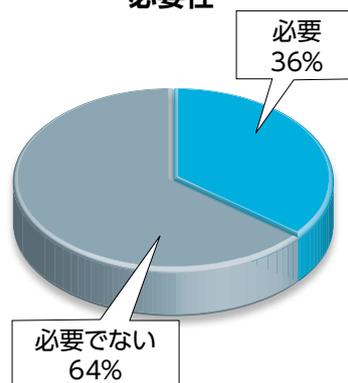
令和8年度航空防除薬剤について



同一ほ場での3回防除の必要性



無人航空機による追肥散布の必要性



TACからの提案

イネカメムシが発生した令和5年、令和6年に、担い手農家に対し防除を提案してまいりました。広域防除はもちろん、収穫後の早期耕耘で餌資源となる再生株を無くすことや、雑草の管理などをすすめ、担い手の皆さんに評価をいただきました。

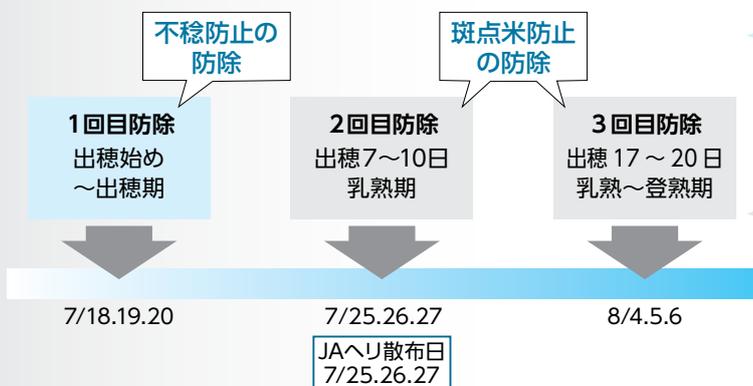
令和8年度も担い手農家の皆さまに寄り添う提案を心掛けます！



加須宮農経済センター (TAC)

富塚賢一係長

イネカメムシ防除 4月30日移植 コシヒカリの場合



1回目不稔の防除

イネカメムシは穂への吸汁はもちろん、支梗（軸）にも吸汁痕があることが判明。出穂前の防除が必要。

2、3回目斑点米の防除

広域防除した10日後（8月上旬）にイネカメムシが再発生し、2世代目の幼中も多発。斑点米防止には収穫10～14日前の防除が必要。

登録農薬と剤型、それぞれの特性

薬剤系統	剤型	散布方法	イネカメムシ効果	労力	コスト面
スターフルメイト液10	液剤	空中散布 8倍	即効性◎ 残効◎	省力◎	ヘリ代▲
スターフルメイト液10	液剤	動噴散布 300倍	即効性◎ 残効◎	過重×	薬剤代○
スターフル豆つぶ	豆つぶ	畔際散布 250g	遅効性▲ 残効○	省力○	薬剤代▲
エクシードフロアブル	フロアブル剤	空中散布 16倍	遅効性○ 残効◎	省力◎	ヘリ代▲
トレボン乳剤	乳剤	動噴散布 2000倍	即効性◎ 残効○	過重×	薬剤代◎
キラップ粒剤	粒剤	圃場散布 3kg	遅効性▲ 残効○	過重▲	薬剤代▲

※イネカメムシが多発した状況下で処理した結果の個人的な評価

【担い手農家の声】

- ①効果の高い農薬の散布でイネカメムシを抑制できた。
- ②コスト増でも、品質が良く収量がUPし報われた。
- ③イネカメムシの生態を知り、対策が明確になったので、不安が解消された。
- ④広域で防除する必要性を実感した。

令和8年度もイネカメムシの広域防除を行います。詳しくは各営農経済センターへお問合せください。

お知らせ

理事会から

1月28日の議案

①常勤役員執行体制について
決定承認。

税務法律相談 4月6日JA本店で開催

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願い致します。

〔日時〕 4月6日(月)

午後1時30分より

※相談時間は1人30分です。

〔場所〕 JAほくさい本店

〔ご予約窓口〕

JA本店資産管理課

☎048-563-3000

または各支店窓口へ

令和8年度 税務・法律無料相談日程表

年	区分	相談日	曜日	時間	相談場所	担当部署	電話番号
令和8年	税務法律	4月6日	月曜日	13:30～	本店	資産管理課	048-563-3000
	税務法律	5月11日	月曜日	13:30～	行田中央支店	資産管理 行田営業所	048-556-1171
	税務法律	6月1日	月曜日	13:30～	加須中央支店	資産管理 加須営業所	0480-61-0905
	税務法律	7月6日	月曜日	13:30～	本店	資産管理課	048-563-3000
	税務法律	8月3日	月曜日	13:30～	行田中央支店	資産管理 行田営業所	048-556-1171
	税務法律	9月7日	月曜日	13:30～	加須中央支店	資産管理 加須営業所	0480-61-0905
	税務法律	10月5日	月曜日	13:30～	本店	資産管理課	048-563-3000
	税務法律	11月2日	月曜日	13:30～	行田中央支店	資産管理 行田営業所	048-556-1171
	税務法律	12月7日	月曜日	13:30～	加須中央支店	資産管理 加須営業所	0480-61-0905
令和9年	税務法律	1月6日	水曜日	13:30～	本店	資産管理課	048-563-3000
	税務法律	2月1日	月曜日	13:30～	行田中央支店	資産管理 行田営業所	048-556-1171
	税務法律	3月1日	月曜日	13:30～	加須中央支店	資産管理 加須営業所	0480-61-0905

JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください!

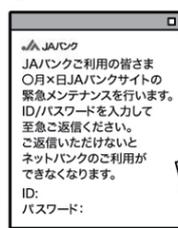
偽メールに気をつけてください

① JAバンクを装ったメールがくる

誰かに「フィッシングメール」を送ってID/パスワードを聞き出してやろう



② IDとパスワードを伺うメールが届く



あら!やだ急いでIDとパスワードを返信しなきゃ!!

③ IDとパスワードを返信してしまい知らない人に情報を盗まれてしまう



④ 盗まれたIDとパスワードを悪用されてしまう



ポイント

操作を焦らされていませんか?

メールの件名や内容で慌てずに、まずは公式サイトからログインし、あわせて身に覚えのない取引がないか確認しましょう。

<メールの件名> ※実際に確認されたもの

- 【JA ネットバンク】 利用停止のお知らせ
- 【JA ネットバンク】 緊急停止のご案内
- 【JA ネットバンク】 お客さま情報等の確認について
- 【農業協同組合】 振込 (出金)、ATM のご利用 (出金) 利用停止のお知らせ
- 【緊急】 JA ネットバンク お取引を保留した (必ずご確認ください)

不特定多数の方へ複数回送られていることが確認されています。

忘れていませんか?
安全対策

農業機械事故の多くは「機械の点検・点検」 装備と運転経路のチェックを!!

ヘルメットの装着 安全フレームを立てる
 シートベルトの装着
 カーブ区間の徐行
 危険個所の確認・改善 (路肩の補強や草刈り) 障害物の確認

**農作業安全を見直して
安全安心な農作業を!**

令和7年度農林水産省補助事業（農作業安全総合対策推進）
JAグループさいたま・JAほくさい 転載・複製・転用を禁ず

農業労災加入募集のお知らせ

農作業中の事故やケガは、いつ誰に起こるかわかりません。万一に備え、安心して農業に取り組んでいただくため、**農業労災保険への加入**をおすすめします。

加入期間は4月1日から翌年3月31日までの年度単位となっており、毎年更新が必要です。

ご自身やご家族の安全を守るため、この機会にぜひご加入をご検討ください。

加入をご希望の方、またはご不明な点がある方は、最寄りの営農経済センターまでお気軽にお問い合わせください。

農業労災に加入していれば、安心して作業できるね!



令和8年度 (株)ほくさいグリーンアグリ作業別受託料金一覧表 単位：円 (税抜き金額)

作業等名		10a以上	10a未満	備考
水稲	耕耘(1回目)	7,600	8,200	
	耕耘(2回目)	5,000	5,600	
管理	耕耘	7,600	8,200	
	耕耘(3回以上/年)	5,000	5,600	3回目以降の料金
代掻(1回目)		15,200	16,900	
代掻(2回目)		8,800	10,100	
田植え		8,800	10,100	普通田植(苗運搬:1箱50円)
肥料散布		3,600	3,600	肥料代別途
農薬散布(乳剤)		2,000	2,000	農薬代別途(ドローン作業のみ)
農薬散布(粒剤)		2,000	2,000	農薬代別途(ドローン作業のみ)
刈取(水稲)		25,400	28,500	変形地、半湿田、軽度倒伏は10%割り増し
刈取(麦)		20,500	20,500	強湿田、全面倒伏は20%割り増し
播種(麦播)		8,600	8,600	
畔塗り(1m当たり)		100		1m当たり(片面)
機械除草 ※端刈りはオプション		草丈50cm程度12円/m ² 、草丈1m以上24円/m ² 、草丈1.5m以上・草原36円/m ² 、但し最低料金1ヶ所5,500円 ※オプションは、手刈り適用		

- 作業機の回送料金を別途3,000円徴収します。
- 上記作業につきましては、現地確認してからの判断といたしますので、お引き受けできない場合があります。

お問合せ先：(株)ほくさいグリーンアグリ ☎ 048-594-7607

シロウリ 適切な整枝で着果を増やす

シロウリ（白瓜）は「越瓜（えつうり）」とも呼ばれ、インドから東南アジアにかけてが原産で、暑さに耐え強光を好みます。カリウムが比較的多く含まれ、余分なナトリウムを体外に排出する作用があり、高血圧の予防に有効です。

【栽培時期】 発芽適温は28～30度、生育適温25～30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

【品種】 地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200～300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的入手しやすい「沼目白瓜」（タキイ種苗など）、「白はぐらうり」（サカタのタネなど）、「青はぐらうり」（トキタ種苗など）などがお薦めです。その他、東京の「東京早生白瓜」、京都の「桂白瓜」、香川の「讃岐白瓜」などが伝統野菜として受け継がれています。

【苗作り】 苗作りをする場合は、培養土を詰めた9cmポリポットに3粒ずつ種をまきます。本葉が出始めた頃に生育が良いものを残して間引いて1本にし、本葉5、6枚まで育てます。なお、遅霜の心配のない時期には、じかまきをすることができま

【畑の準備】 植え付け2週間前までに1平方m当たり100g程度の苦土石灰を散布し、土とよく混ぜておきます。1週間前に幅30cm、深さ20

cm程度の溝を掘り、溝1m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥2kgを施し、土を戻してこの溝を中心に幅90cm、高さ10cm程度の栽培床を作ります（図1）。

【植え付け】 風のない暖かい日に、深植えにならないよう、株間を約1mにして植え付けます。

【保温】 低温に弱いいため、トンネル栽培やキャップ栽培を行います。トンネルは夜間の保温と日中の換気のため裾の開閉で温度調節を行います。キャップ栽培は、ビニールで約30cm角のあんどんやドーム状のキャップをおおせます。トンネルやキャップの中が茎葉でいっぱいになるくらいまで育ったら取り外します。

【整枝】 シロウリは孫づるに着果する性質があるため、摘心して孫づるを多く出させます。まず、親づるは本葉5、6枚でつる先を摘み、上の

節から出る子づるを4本伸ばします。その後、子づるを8～10節で摘み、それぞれの孫づるは2葉を残して摘心します（図2）。つるは左右に振り分けて重ならないように配置します（図3）。つるが伸びていく場所に、つるが絡むためのわらを敷きます。つるが絡むためのわらを敷きます。

【追肥】 子づるが盛んに伸びだしてくる頃、1株当たり化成肥料50g程度を畝の両側に散布して土寄せします。さらに、孫づるが伸びだす頃に、同様に追肥・土寄せをします。

【収穫】 若取りは200～300g（開花後20～25日）で収穫します。かす漬けなどの加工用は1kg程度（開花後40日程度）で収穫します（図4）。

図1 畑の準備

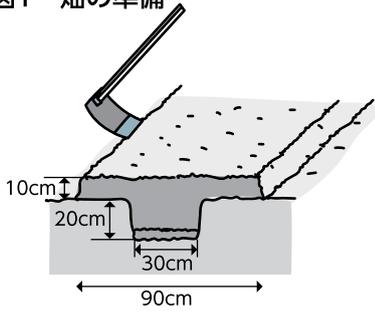


図2 整枝1

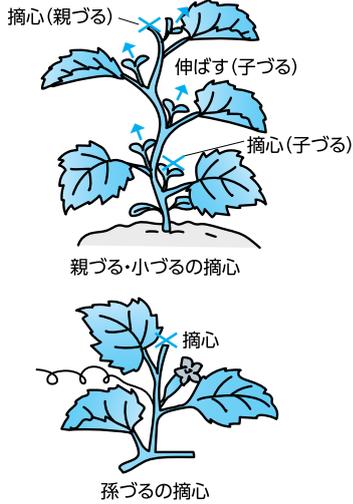


図3 整枝2(4本整枝)

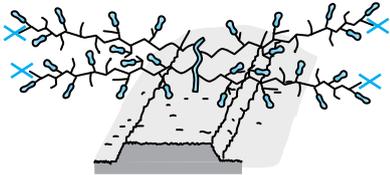
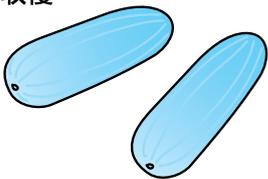


図4 収穫



栽培カレンダー(シロウリ)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
冷涼地	トンネル		●	▲	—	—	—
	キャップ		●	▲	—	—	—
	じかまき			●	▲	—	—
中間地	トンネル	●	▲	—	—	—	—
	キャップ	●	▲	—	—	—	—
	じかまき		●	▲	—	—	—
暖地	トンネル	●	▲	—	—	—	—
	キャップ	●	▲	—	—	—	—
	じかまき		●	▲	—	—	—

● 種まき --- 苗作り ▲ 植え付け ○ トンネル
— 生育 ▲ キャップ ■ 収穫

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

新品種「えみほころ」 展示ほの調査結果

昨年は一昨年に続いて記録的な猛暑となり、水稻の生育には非常に厳しい年となりました。その様な状況の中、加須農林振興センターでは、管内の生産者にご協力いただき、昨年引き続き高温耐性に優れた県育成品種「えみほころ」の展示ほを設置し、調査を行いましたので、その結果をお知らせします。

●生育の特徴
 5月上旬植えて7月下旬、6月下旬植えて8月下旬に出穂しました。収穫適期は、5月上旬植えては8月下旬、9月上旬、6月下旬植えて9月下旬でした(表)。県の農業技術研究センターの調査では、「えみほころ」は5月中旬移植で8月上旬に出穂する中晩生品種ですが、昨年の猛暑の影響により、出穂・登熟が予想より早まった結果となりました。

なお、全ての展示ほで倒伏は発生しませんでした。台風等の暴風雨がなかったことも考慮し、過剰施肥には注意が必要です。

●収量および品質

坪刈調査では、収量は4地点の平均で520kg/10aでした。

品質についてはJAほくさいの検査員による検査の結果、全て2等相当でした(1・8mmふるい目で調製、色彩選別機なし)。白未熟粒および胴割れの発生が主な理由です。「えみほころ」は高温耐性品種ではありますが、その品種特性を発揮させるためには、必要に応じた追肥や適切な水管理等の高温対策が必要です。また、「彩のかがやき」や「彩のきずな」と比べて収穫適期が短いため、適期を逃さず収穫することも重要です。

表 令和7年展示ほにおける「えみほころ」の生育・収量調査結果

No.	設置場所	施肥量 (窒素成分: kg/10a)	田植日	出穂期	収穫日	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	千粒重 (g)	坪刈 収量 (kg/10a)
1	加須市・早期	12(一発)	5/3	7/27	9/2	95.5	22.8	367	20.8	547
2	行田市・早植	11(基+追)	5/26	8/8	9/12	84.8	22.4	335	21.6	531
3	羽生市・普通期	5(基+追)	6/3	8/9	9/16	78.6	22.5	342	21.8	550
4	行田市・小麦あと	9(一発)	6/21	8/20	9/25	93.0	21.0	422	21.2	452

●調査でみえた栽培のポイント

1 中干し

偏穂重型品種のため、面積あたりの穂数が多いとくず米が増え、収量が低下する傾向がみられました。茎数20〜25本/株(50〜60株/坪の場合)に達したらすみやかに中干しを行い、過剰な分けつが発生を抑えましょう。

2 施肥量

基肥・追肥の合計で早植え8〜9kg、普通期7〜8kg(窒素成分・10aあたり)がおすすめです。また、追肥の時期は出穂の20〜15日前と「彩のきずな」よりやや遅めで、葉色も淡い傾向があるため、追肥の量と時期には注意しましょう。

3 病害対策

殺菌剤の本田散布を行わなかった一部ほ場では穂いもちやみ枯れ細菌病が目立ち、不稔の発生が見られました。また、「彩のきずな」や「彩のかがやき」と同等に紋枯病の発生が見られました。「えみほころ」は特にいもち病への抵抗性が弱い品種です。前記の病害に対しては、箱剤による初期防除を行うとともに、

本田で発生が観察された場合は防除を行いましょう。

4 収穫

適期の収穫であっても胴割れの発生がみられました。出穂後積算気温1,000℃をゆめやすに収穫を行い、急激な乾燥や過乾燥をしないことが必要です。

●普及に向けた取組

「えみほころ」の一般栽培は本年から始まります。県では、これまでの展示ほや農業技術研究センターの試験データをもとに、「えみほころ栽培暦」の作成を進めています。生産者の皆さまに品種特性を生かした栽培をしていただくよう今後も情報提供してまいります。



図 「えみほころ」の玄米

高校生がキュウリの収穫体験



収穫したキュウリを手にする生徒

1月15日、花咲徳栄高等学校食育実践科の生徒80人が加須市水深地区の3か所の農家を訪れ、キュウリの収穫体験をしました。

同校と加須市の連携事業の一環で、生徒が収穫体験を通し生産者から農作業や農産物の栽培を学ぶことが目的です。

㈱田島農園を訪れた35人は、同社の田島祥之代表から、新鮮なキュウリの見分け方や、連作障害にならないようにカボチャを台木にすることなどを学びました。

生徒は「田島さんがキュウリの栽培をクイズ形式で教えてくれたので、楽しく学べた」と話していました。

騎西中央支店職員が加須警察署から感謝状

昨年12月に騎西中央支店ATMで、中村哲也基幹支店長が迷いながら操作をしているお客様を見かけ、荒井佐和子係長がお声がけしたところ特殊詐欺であることに気づき、警察に連絡しました。

同支店の中村基幹支店長と荒井係長は、1月13日に加須警察署を訪れ、特殊詐欺を未然に防いだことに対し、加須警察署星和徳署長より感謝状を受け取りました。

星署長は「JAの皆さんには日頃より詐欺被害防止に協力いただき感謝します。今後もJAをはじめ金融機関と手を取り合い被害防止に努めたい」と力を込めていました。



左から星署長、荒井係長、中村基幹支店長

農機展示会に出店

JAは、1月30日、31日に開催された、JAグループさいたまが主催する「第64回農業機械大展示会」に出店しました。両日合わせ、全体で3,031人、管内では664人の来場がありました。先進技術を搭載したトラクタや田植え機その他、農業資材の展示もあり、大変賑わいました。また、JA農機ハウスローンコーナーを設け、農機具購入の相談を受けました。

経済課の野中誠課長は「晴天に恵まれ、多くの方にご来場いただきました。今後も農家の皆さまに農業機械を紹介していきたい」と話しています。



農機具を見る来場者

JAと積水ハウスがドライブラリー

JAと積水ハウスは1月24日に、組合員を対象にドライブラリーを行いました。参加者は4組14人。

参加者は、茨城県古河市の積水ハウスミュージアムでモデルハウスや地震体験をしたあと、昼食をとり羽生市でイチゴ狩りを楽しみました。

資産管理課の阿部大輔補佐は「住宅や資産に関する提案をして、組合員のくらしに寄り添いたい」と話していました。



イチゴ狩りを楽しむ参加者

いきいき女性部活動!

川里女性部が寄せ植え

J A女性部川里支部は1月23日に、鴻巣市の花久の里で部員の関根多恵さんが講師となり、コンテナガーデンの寄せ植えを行いました。参加者は11人。

寄せ植えした花は、パンジー、ローダンセマム、ネメシア、アリッサム、ヘデラ、ヘリクリッサムの6品種です。

桑原輝美支部長は「それぞれ個性の光った素敵な寄せ植えができ、部員も笑顔になりました」と話していました。

できあがった寄せ植えと一緒に桑原支部長（前列右から2人目）、関根さん（前列左から2人目）と川里女性部のみなさん



村君女性部がデイサービス



弁当を作る落合支部長（左）と女性部員

J A女性部村君支部は2月5日に、羽生市の村君公民館で「ふれあいデイサービス」を開きました。同支部は昨年8月に発足し、今回が初めてのデイサービスで、地域の高齢者の健康増進が目的です。

地域の75歳以上の高齢者15人が参加し、介護士の健康講話や脳トレ、輪投げなどを楽しみました。

昼食は女性部が手作りした彩りと栄養バランスのとれた弁当が振舞われ大好評でした。

同支部の落合ハツ子支部長は「高齢者の口にあうように試作して部員同士で話し合い考えました。弁当箱がほとんど空になっているのを見て、やりがいを感じました」と笑顔で話していました。

年金友の会が親睦旅行

J A年金友の会（箱島登会長）は2月4日から6日まで、静岡県下田温泉ホテル伊豆急へ親睦旅行に出かけました。

全地区から266人の会員が参加しました。

夕食時に行われた親睦会では、同会支部長と大塚宏組合長からJ Aに協力いただいていることへの感謝を込めた挨拶がありました。

抽選会では旅行券や宿泊ペアチケットなど豪華賞品が用意され、当選者発表のたびに大きな歓声が上がりました。

歌謡ショーでは、鮎川ゆきさんと桜ちかこさんの歌唱で盛り上がりしました。

参加者に賞品を手渡す大塚組合長（左）



挨拶する
箱島会長



熱唱する
桜ちかこさん



なごやかに授業する木元係長（左から2人目）と生徒

J A職員が出張授業

J Aは2月2日に、埼玉県立羽生実業高等学校で「農業経営シミュレーションゲームで学ぶ将来のお金のこと」と題し、同校2年3組の16人に授業しました。

ゲーム感覚で農業経営に必要なことを学び、将来に役立ててもらおうことが目的です。

業務課の木元江里係長が講師を務めました。

同校の片山利明教諭は「収益や費用など経営感覚を身に付け将来の農業や職業人として社会生活に生かしてほしい」と話していました。

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（8頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

JAの地域貢献活動

花咲徳栄高等学校野球部に米寄贈

JAは花咲徳栄高等学校野球部の第98回選抜高等学校野球大会出場を祝して、管内産「コシヒカリ」120^{kg}を同校野球部に寄贈しました。

2月12日に同校で、大塚組合長、蓮見専務が同校野球部の本田新志主将、笹崎昌久選手、岩井虹太郎選手へ手渡しました。

本田主将は「いただいたお米をエネルギー源にして身体を作り、5回勝って優勝旗を持ち帰りたい」と意気込みを語りました。

大塚組合長は「管内産の『コシヒカリ』をたくさん食べて、全国制覇を目指してください」とエールを送りました。



左から蓮見専務、大塚組合長、同校関正一校長、同校野球部本田主将、笹崎選手、岩井選手、岩井隆監督

JA共済の地域貢献活動

JA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用し、「食」と「農」の大切さを広め、地域農業への理解と醸成に努めています。



イチゴ狩りを楽しむ参加者

ドライブラリー開催

JAは1月25日に、管内の消費者を対象に「収穫体験」ドライブラリーを開きました。参加者は20組81人で、今回で7回目になります。

参加者はJAの各農産物直売所で買い物をした後、加須市のむさしの村でイチゴ狩りと、ネギ、ダイコン、ハクサイ、キャベツの収穫を家族や仲間と楽しみ、バーベキューの昼食に舌鼓を打ちました。

企画した営農支援課の渡辺昌美課長は「イベントは楽しみながら直売所やJAの取り組みを知ってもらう良い機会。今後も続けていきたい」と話しています。

子ども食堂へのお米寄贈で感謝状

1月30日に行田市産業文化会館で、「令和7年度行田市社会福祉協議会表彰式」が行われ、同協議会の行田邦子会長がJA営農支援課渡辺昌美課長に感謝状を手渡しました。

JAは10月に子育て支援を目的に同協議会へ「彩のきずな」精米245^{kg}を寄贈しました。

行田会長は「社会福祉にご協力いただきありがとうございます。有効に活用します」と感謝を述べました。



感謝状を手にする渡辺課長(左)と行田会長

社協へ寄贈

農業まつりの売り上げを寄付

加須地域農業まつり運営委員会は、第44回加須地域農業まつりで行われた農産物品評会の売り上げ金と精米27*₀を、加須市社会福祉協議会に寄付しました。

1月22日に、同協議会を訪れた同委員会の山中哲大会長と加須中央支店の吉村友也基幹支店長が同協議会の角田守良会長に寄付金と精米を手渡しました。

角田会長は「ありがたく福祉事業に活用させていただきます」と感謝を述べました。



左から吉村基幹支店長、山中会長、角田会長



左から感謝状を手にする大屋行田地域担当理事、行田会長、行田営農経済センター加藤健司センター長

行田市社会福祉協議会から 行田中央支店が感謝状

1月30日に行田市産業文化会館で、「令和7年度行田市社会福祉協議会表彰式」が行われ、同協議会の行田邦子会長が大屋寛行田地域担当理事に感謝状を手渡しました。

行田中央支店は12月に行田農協まつりを開き、品評会の売上金を同協議会に寄付しました。

大屋理事は「支援を必要とする方や社会福祉に有効活用してもらえれば」と話していました。

羽生市社会福祉協議会から感謝状

2月9日に羽生市のワークヒルズ羽生で、羽生市社会福祉協議会が表彰式及び感謝状贈呈式を開きました。

J Aと羽生市農業まつり運営委員会は、社会福祉事業に多額の寄付（物品を含む）をし、積極的に協力・貢献したことが評価され、同協議会河田晃明会長から感謝状が贈られました。

同委員会の小山晴美会長は「羽生市の福祉に役立ててもらいたい」と話し、業務課の明林正恵課長は「J Aとして地域貢献をつづけていきたい」と話していました。



左から感謝状を手にする明林課長、河田会長と小山会長



左からJ A埼玉県中央会坂本富雄会長、富塚係長、営農経済部煙山博貴部長

TACパワーアップ大会で優秀賞

2月6日にさいたま市コルソホールで、J A担い手サポートセンターが主催する「令和7年度TACパワーアップ埼玉県大会」が開かれ、加須営農経済センターの富塚賢一係長が「猛暑に負けない！水稲新品種『えみほころ』早期栽培への期待」と題し事例発表を行い、優秀賞に輝きました。

富塚係長は「日本で最も暑い地域で稲作されている生産者にとって高温耐性品種は必須。生産者に協力いただいで得たデータを発信し生産者の皆さんの力になりたい」と語りました。

かぞ通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所をご紹介します。

今回は**加須地区**です。



加須わら細工 保存会

加須わら細工保存会の概要

- 設立 平成20年8月
- 会長 松本勝男さん
- 副会長 松本治一郎さん
- 会員 16名
- 作業所 加須市串作
- 連絡先 0480-61-5451



わら細工を手にする松本会長◎と松本副会長

加須わら細工保存会は、地域コミュニティの活性化とわら細工の伝統を後世に繋ぐため、平成20年8月に設立しました。

小学校でわら細工を教えたり、地域公民館でわら細工教室を開いたり、地域活性化に努めています。また、地域の神社へしめ縄を奉納する他、長野県の諏訪大社や善光寺などにしめ縄を奉納し、各社寺から感謝状をいただいています。

今秋、「ねりんピック彩の国さいたま2026」が埼玉県で開催されます。その中で、加須わら細工保存会が11月7日～9日、大宮ソニックシティ第一展示室でわら細工の実演と体験教室を開きますので、出かけてみてはいかがでしょうか。

松本会長は「わら細工を作ってみたい方など、気軽に連絡いただきたい。会員も募集しています！また、会員が作ったわら細工は「JAほくさいの加須と騎西の農産物直売所」で販売していますので、是非手に取ってみてください」と話しています。



◀新作の猫のリース

福々亀▶

福々亀は金運・開運を招くと言われており、幸福をもたらすと言われています。加須と騎西の農産物直売所で販売しておりますので、是非！



俳句

折原野歩留 選

みろく野の田舎教師や枯尾花

羽生 平井 昭政

(評)みろくとは弥勒菩薩を指すのが一般的だが、仏教用語の弥勒は「慈しみ」に通じお釈迦様の化身とも言われる。羽生には田舎教師の碑があり原作者の田山花袋の心境に通じる。それを一面の枯尾花が物語っている。

レコードに針置く夜の牡丹雪

大利根 野口 勇一

入学児母の涙で曇りけり

行 田 永沼規美雄

冬耕が大地の沈黙破りけり

騎 西 荒井 王子

リラ冷えや昭和演歌のセピア色

羽 生 樋口登美子

去年今年葉でつなぐ命かな

羽 〃 木本 政秋

対岸に浄土のごとき花菜かな

行 田 荻原 増夫

大寒や鳥押し黙る屋敷林

北 川 辺 江田尚可子

春寒し毘にかかりし狸の目

川 里 黒巢 友子

春光を押し出す母の車椅子

川 〃 木暮 浅代

ふしくれの両手に受くる鬼の豆

羽 生 長瀬 三男

風花の一瞬暗さともないて

川 里 井上美智子

背負いたる重荷下して老いの春

行 田 新島 政子

テノールもバスも声でる恋の猫

羽 生 五月女文子

ひのえうま行く末杞憂ひな祭

騎 西 泉津井 清

梅の香を残すや風のささやきて

羽 〃 田沼 絹子

遠富士の見える暮らしや年初め

羽 生 多田千代子

老い忘れずかずかと踏む霜柱

加 須 松永 喜芳

冬耕や鷺にせきれい踊り来る

騎 西 市川 政信

憂き世に心安らぐ寒椿

行 田 生田さなえ

賑わいも暖簾も消えて寒夕焼け

加 須 田島 許子

※5月号への投句は、3月25日(必着)までに住所・氏名・連絡先をご記入の上、〒348-8513 JAほくさい営農支援課(住所不要)宛てにお願いします。

応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべの方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。投句は折原野歩留先生の手直しを経て、掲載される場合があります。

① 借地上の建物の収去費用は誰の負担？

— 建物買取請求権で対抗

② 親の介護は寄与分になる？

— 客観的に日常生活にも介護が必要な期間

質問 ①

私の父Aは、40年前に地主Bから土地を賃借して木造建物を建築し居住していましたが、3年前に死亡しました。私は別に住居を構えており、父死亡後、借地上の建物は空き家です。

最近、地主から私に対して、借地期間が間もなく満了するが契約の更新は拒絶するので、借地上の建物を収去して土地を明け渡せ、という通知書が届きました。明渡しに異存はありませんが、建物収去費用を私が負担すべきでしょうか？

回答 ①

借地人は、借地契約に基づいて、借地上に建物を建築し、所有することができますが、借地契約が終了したときには、借地人が費用を負担して借地上の建物を収去して土地を原状に復した上で土地を地主に明け渡す義務があります（原状回復義務 民法616条）。

しかし、借地借家法は、民法の特別法として、借地人に対し、借地人が地主から借地期間満了を理由として土地明渡請求された場合、借地人が建物やその他土地に附属させた物を、地主が時価で買い取るべきことを地主に請求する権利を認めました（建物買取請求権、借地借家法13条）。この建

物買取請求権は、借地人から地主に対する一方的な意思表示によって建物売買契約が成立し、建物の所有権が地主に移転することになります。ですから、父Aの相続人であるあなたは、地主Bに対して建物買取請求権を行使することにより、建物の収去費用を自ら負担することなく（地主の負担）、土地の明け渡しを実現することができます。

ただし、建物買取請求権は、本件のように借地期間の満了を理由として借地契約が終了する場合に認められるものであり、地代不払等借地人の債務不履行を理由として借地契約が解除される場合には認められません。不誠実な借地人の利益のために認められる制度ではないからです。

質問 ②

母は脳梗塞等の後、歩行や起き上がりが難しくなりましたが、介護保険サービスをほぼ利用せず、同居の私が着替えや排泄の介助、通院の付き添いなどを続けました。兄は別居で全く関わりませんでした。母が亡くなり相続人は兄と私ですが、私はこれまでの介護を「寄与分」として評価してほしいです。親の介護は寄与分としてどこまで認められ、どのように評価されるのでしょうか。

回答 ②

寄与分の制度は、被相続人の財産維持に「特別の寄与」をして被相続人の財産を維持又は増加させた額を「寄与分」として遺産から控除し、その相続人に加算する仕組みです（民法904条の2）。「特別

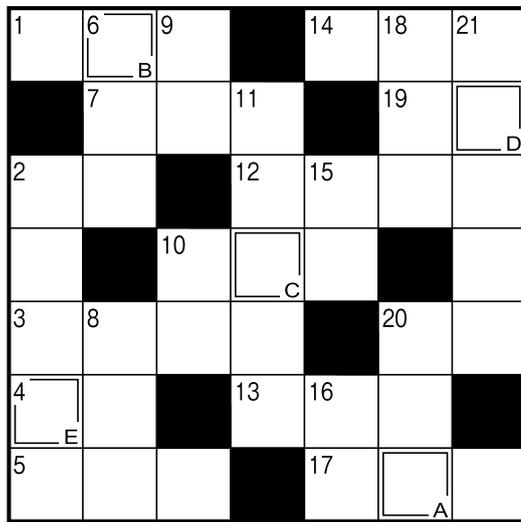
の」です。親子の通常の扶養の範囲を超える程度、また「被相続人の財産を維持又は増加」です。寄与分は、相続人間の合意か、合意できなかったことが必要です。寄与分は、相対人間の合意か、合意できなかったことが必要です。

判例（東京高決令和5年11月28日）は、子が母と同居して8年間、食事・入浴・排泄介助を続けていても、母が歩行器でトイレへ行くなど、一定程度自力で生活できていた時期は「特別の寄与」とは認めず、リハビリパンツを使用してベッド横のポータブルトイレへの移動も介助が必要になり、着替えや排泄を全て介助していた約80日間だけを特別の寄与としました。寄与分の額は、寄与の日数、訪問介護報酬などを参考にした1日あたりの額に家族介護の調整率を掛けて算定され、約37万円と評価されました。

寄与分は「どれほど大変だったか」との主観ではなく、「いつからどの程度の介護が必要だったか」という客観的状況が重視されます。日常生活にも介護が必要な期間、ブロの費用を若干減額した額で評価されることが多いです。



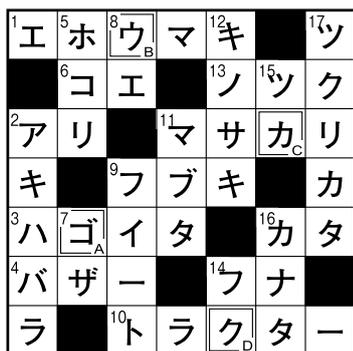
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(出題) ニコリ

- 1 お雛様にひな——をお供えした
- 2 力士が土俵にまくもの
- 3 オーストリアの首都
- 4 眉間に寄せるもの
- 5 スケジュール帳に書き込みます
- 7 ——は小説よりも奇なり
- 10 ——、雷、火事、親父
- 12 タロットカードや水晶玉などを使っておこないます
- 13 出身校をこういうことも
- 14 パーが紙ならチョコキは
- 17 ショートケーキの真っ赤な彩り果実
- 19 鳴門海峡には大きなものが発
- 20 神社の参拝時に鳴らすことあります

- タテのカギ
- 2 卒業生代表が壇上で卒業——を受け取った
- 6 チューナーで選局して聞きます
- 8 わんこそばやじゃじゃ麺で知られる県
- 9 精算するために並びます
- 10 アルファベットの7番目
- 11 通知表ともいいます
- 15 走ること。ウイニング——
- 16 日本庭園の池に似合う魚
- 18 熱波師が活躍しているところもあります
- 20 糖度計の——を読み取った
- 21 夫婦——で旅行に行った



〈2月号の答〉ゴウカク

(個人情報)の取り扱い...この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません

締切は令和8年3月末日到着分まで。正解者には抽選により賞品をお贈りします。

ご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただきます。

応募の際、ご意見、本誌への感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただきます。

右の二次元コードでも応募できます。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。

応募の際、ご意見、本誌への感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただきます。

右の二次元コードでも応募できます。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。

応募の際、ご意見、本誌への感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただきます。

応募の際、ご意見、本誌への感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただきます。



〈応募の方法〉

ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい営業支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店・営業経済センター窓口へお持ちください。右の二次元コードでも応募できます。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。

「おめでとうございます」

☆1月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。記念品をお贈りします。

- ☆新井 政枝さま(行田)
- ☆中戸須美江さま(行田)
- ☆甲山 良子さま(羽生)
- ☆矢口 和子さま(加須)
- ☆大木 健司さま(加須)
- ☆加藤 眞一さま(騎西)
- ☆武澤 宏宇さま(北川辺)
- ☆小林 純子さま(大利根)



編集後記

暖かい日差しとともに春の訪れを感じる季節になりました。わが家は今月、末っ子が小学校を卒業します。多くの方に支えられながら、ここまで成長してきたことに感謝です。新生活の始まりに向けて、期待と不安が交差する中ですが、地域や人とのつながりを大切にしながら実りある一年になることを願っています。

R・O

Accop 組合員・利用者のみなさまへ

写真写真・イラストはイメージです

水出しでも簡単！
旨味が際立ち美味しい！

新茶 2026

エーコープ

旨味と香りの
絶妙ブレンド



宝玉 白楽 紫鳳



全農 JA全農グループ 製造者 ハラダ製茶株式会社

水出し煎茶 紫鳳ティーバッグ

甘味・旨味が強い
抹茶入りの水出し用の
紫鳳ティーバッグが
出来ました。
ぜひご賞味下さい。

600g(100g(20袋)×6)



×6



煎茶 紫鳳ティーバッグ

紫鳳の美味しさを
そのままに簡単便利に
お楽しみいただけるよう
ティーバッグに
致しました。
ぜひご利用下さい。

400g(100g(50袋)×4)



×4



新茶飲み比べセット

期間限定予約販売のみです。
(2026年3月23日まで)

エーコープ銘茶を期間限定で人気の
3銘柄(白翔・玉翠・白楽)100gを
各1本ずつを特別セットにしました。
ぜひこの機会にご賞味下さい。

- エーコープ白翔100g × 1
 - エーコープ玉翠100g × 1
 - エーコープ白楽100g × 1
- ※製斗掛け、包装はできません。



※写真はイメージです

新茶飲み比べセットは2026年3月23日までにご注文ください。お届け予定は2026年6月上旬ごろとなります。

お申し込みはJAほくさい各営農経済センターまで



編集・発行 ほくさい農業協同組合 〒348-8513 埼玉県羽生市東7-15-3
TEL 048-561-6911(代) URL <https://jahokusai.jp/>

